

事務局審査様式

平成23年1月20日	資料4-4
第4回レセプト情報等の 提供に関する有識者会議	

整理番号	模擬ー③
所属機関・役職	産業医科大学公衆衛生学教室 教授
提供依頼申出者	松田 晋哉
学術研究の名称	レセプト情報等データベースを用いた医療計画策定のための基盤資料の作成に関する研究
集計表情報か否か	☐ 集計表情報 ☒ 集計表情報以外
利用するデータ・期間	○医科・調剤・DPC データ（平成 22 年 4 月～10 月）
利用期間	平成 23 年 2 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日
外部委託の有無	☒ 有 ☐ 無（委託先：北海道大学病院地域医療指導医支援センター 藤森研治 准教授）
利用者	松田晋哉 藤森研治（2 名）
提供にあたっての論点	（1）学術研究の公益性について 類型②： 2 次医療圏毎の傷病構造と医療提供体制のギャップを分析することにより、地域医療計画の策定に資するという具体的な政策課題を研究目的としている。 公益性の仮分類 類型①：一般的な事実を把握・分析するもの。 類型②：具体的な問題を解決する目的を有するもの。 類型③：特に緊急の対応を要するもの。 （2）研究方法について ○被用者保険の被保険者の居住地がレセプト上明らかとならないため、 ①国保の被保険者の居住地が保険者の所在地と同様との仮定を置いた上で、国保被保険者の性・年齢階級別の医療圏間の移動を算出し、 ②被用者保険の被保険者の移動についても当該結果と同様との仮定を置いている。 ○分析する地域連携の内容をより明確にする必要があるのではないか。 （3）提供するデータの範囲について 各データの研究・分析過程における用途が明示されており、利用目的と比して最低限の範囲であると認められるので

事務局審査様式

	はないか。 (4) 外部委託先について 委託される業務は分析の前提となるデータベースの作成であり、主要な研究・分析は申出者が行うこととなっている。 また委託される業務の範囲も、委託先が独自に有する技術を使用するものであり、合理性があると考えられるのではないか。 (5) 公表形式について 2次医療圏単位での集計が前提となっているため、個別医療機関毎の集計にあたっては、医療機関名は匿名化されているが、福岡県内の医療機関であるため、事実上、医療機関が特定されてしまうことがないよう、公表にあたって留意する必要がある。 また特定疾病毎の集計についても公表にあたっては、患者個人の識別可能性に留意する必要がある。 この点、申出書における公表内容は、2次医療圏毎の疾病別患者数、連携割合であり、特定個人の識別可能性は低いと考えられるのではないか。 (6) 他のデータによる代替可能性 福岡県内における医療機関を網羅したレセプト情報が必要なため、他のデータソースでは同様の研究を行うことは困難と考えられるのではないか。 (7) セキュリティ要件について（集計表情報除く）。 委託元でのセキュリティ要件は具備していると考えられるが、委託先（北海道大学）におけるセキュリティ要件は具備できているのか。 (8) その他留意事項
匿名化処理	○患者 ID（ハッシュ値）を匿名化し、本研究における連番を付与。

事務局審査様式

	○患者の生年月から受診時年齢を5歳階級ごとに分類。ただし、5歳未満は0歳、1—4歳に区分。 ○発行元の医療機関の所在地から、医療機関を二次医療圏ごとに分類した上で連番を付与（医療機関コードを匿名化して連番を付与）。調剤レセプトの処方箋発行医療機関も同じルールで付与。 ○保険者番号を匿名化し、国保、協会けんぽ、国保健保、共済、生保の種別ごとに分類。また、市町村国保については二次医療圏ごとに分類。 ○傷病コードの提供にあたっては希少疾病に留意する必要があるか。
--	--

レセプト情報等の提供に関する申出書（**模擬申出**）

平成 23 年 1 月 日

（最終変更日：平成 年 月 日）

厚生労働大臣 細川 律夫 殿

【提供依頼申出者】	
（所属機関名・職名）	産業医科大学公衆衛生学教室 教授
（氏名）	松田 晋哉 印
（生年月日）	
（自宅住所）	〒
	模擬申出の審査は公開のため、 記載不要
（電話）	
（E-mail）	
【所属機関】	
（所属機関名）	産業医科大学
（所在地）	〒807-8555
	北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
（代表者又は管理者の氏名）	和田 攻
（自宅住所）	〒
	模擬申出の審査は公開のため、 記載不要
（電話）	
（E-mail）	
【代理人】	
（所属する機関名・職名）	
（氏名）	印
（生年月日）	
（自宅住所）	〒
（電話）	
（E-mail）	

1 提供するレセプト情報等の類型	☐ 集計表情報 (集計単位が都道府県か、それより広いもの)		☒ 集計表情報以外
2 所属機関の了承の有無			
☒ 本申出書は所属機関の了承の下に提出するものです。 ※ 所属機関の了承を証する書面を添付すること。			
3 学術研究の概要			
我が国が現在直面している医療問題の一つに、医療資源の適正な配置をいかに実現するかがある。このための制度的枠組みとしては地域医療計画があるが、これまでの計画は二次医療圏ごとの病床規制としての役割が強く、地域の医療資源の適正配分のツールとしての機能は十分に果たしてきているとは言えない。 その原因の一つとしては、地域の傷病構造がこれまで十分には明らかにされてこなかったこと、そしてそのために現状の医療提供体制とのギャップが明確にされてこなかったことがあげられる。 我が国は国民皆保険制度を実現しており、したがってレセプトデータは我が国の傷病構造と医療提供体制の状況を明らかにできる貴重な情報源である。そこで本研究では今後各都道府県で策定される地域医療計画の基礎資料を作成する目的で、レセプト情報等データベースで収集されているレセプトデータを用いて、2次医療圏ごとの傷病構造及び医療提供体制を把握することを試みる。 期待される成果は以下のとおりである。 (1) 都道府県別、二次医療圏別の傷病構造の明確化 (2) 都道府県別、二次医療圏別の医療提供体制の明確化 (3) 上記、(1)、(2)に基づく医療サービスの需給ギャップの明確化と対応策の検討 (4) 上記 (3)に基づく医療計画の策定方法の試案作成 (5) レセプト情報等データベースを分析する際の問題点の明確化 2 月 3 月 分析用データベース構築 (→2/14：北海道大学) データ分析 (→3/14 産業医科大学) 中間報告・報告書作成 (→中間報告 3/31、 報告書 4/30)			
4 提供するレセプト情報等の内容			
レセプト情報	期間	レセプトの種類 (医科・歯科・調剤・DPC)	抽出条件
	平成 22 年 4 月～10 月 診療分	医科・調剤・DPC	別添参照
	※必要なデータ、詳細な抽出条件については別添に記載。		

特定健診等情報	期間	データの種類 (特定健診・保健指導)	抽出条件
		利用しない	
	※必要なデータ、詳細な抽出条件については別添に記載。		

5 レセプト情報等の利用目的等

① 学術研究の 名称	レセプト情報等データベースを用いた医療計画策定のための基盤資料の作成に関する研究
② 学術研究の 必要性	我が国が現在直面している医療問題の一つに、医療資源の適正な配置をいかに実現するかがある。このための制度的枠組みとしては地域医療計画があるが、これまでの計画は二次医療圏ごとの病床規制としての役割が強く、地域の医療資源の適正配分のツールとしての機能は十分に果たしてきているとは言えない。 その原因の一つとしては、地域の傷病構造がこれまで十分には明らかにされてこなかったこと、そしてそのために現状の医療提供体制とのギャップが明確にされてこなかったことがあげられる。 本研究では福岡県を事例として、県内 13 医療圏の傷病構造を急性期入院、慢性期入院、外来別に記述し、圏域内での自己完結率や連携の状況を数値化し、各医療圏の医療提供体制の現状と課題を明らかにする。そしてこの検討を通して医療計画策定のための基礎データの作成の方法論の確立を試みる。このような方法論の確立は喫緊の課題である。
③ 学術研究の 内容、利用する 方法	(1) 使用するデータ レセプト情報等データベースの各レセプトに記載されている以下の情報を用いる。 ① 被保険者に関する情報： 匿名化された患者 I D (ハッシュ値を匿名化し、本研究における連番を付与)、性、年齢階級、保険者種別、受診年月、入外区分、傷病名 (ICD および傷病コード)、行われた医療行為のコード (調剤情報を含む) ② 医療機関に関する情報： 匿名化された医療機関コード (医療機関コードを匿名化し、二次医療圏ごとに本研究における連番を付与)、所在する県番号及び行政区域番号 (2) 分析方法 ① 傷病構造の分析：レセプトに記載されている傷病を傷病の中区分 (社会保険標章用 121 分類及び DPC の上 6 ケタコード) に変換し (変換テーブルはすでに開発済み)、都道府県単位、二次医療圏単位で集計する。診療年月別に集計を行うことで傷病構造の季節変動についても検討する。 なお、傷病構造の推計にあたっては医療圏間の患者移動が問題になる。健康保険組合の被保険者の場合、保険者の所在地と被保険者の現住所が異なることが少なくない。そこで国民健康保険の被保険者について、保険者

	の所在地と当該被保険者の居住地が同じであるという仮定をおき、性・年齢階級別の医療圏間の移動を算出し、これを健康保険組合の被保険者に外挿し、医療圏間の移動を加味した傷病構造の推計を行うこととする。 ② 医療提供体制の分析： (1)の②でコード化した施設情報を基に、医療機関の属性別に傷病構造を分析することで、都道府県単位、二次医療圏単位の医療提供体制を検討する。また、連携（脳梗塞、胃がん、大腿骨頭置換術）及び在宅医療に関連する医療行為に着目して、二次医療圏ごとの医療機関間の連携及び在宅医療の状況について数量化することを試みる。
④ 提供を依頼するデータが研究内容に鑑みて最小限であるとする根拠	別添資料に示したように本分析では、検討に必要な医療行為のみをデータベースから抽出している。
⑤ 学術研究の計画及び実施期間	研究期間は平成 23 年 2 月 1 日～平成 3 月 31 日
⑥ 他の情報との照合の有無 ※他の情報との照合は原則禁止	☐ 有 ☒ 無 ※ある場合は、照合を行う情報を具体的に記載 () ※照合を行う必要性を記載 ()
⑦ 外部委託等の有無等	☒ 有 ☐ 無 （外部委託等先の名称：北海道大学病院地域医療指導医支援センター 藤森研司准教授） 外部委託を行う場合の委託する内容 分析用データベースの作成 外部委託の必要性 現行の電子レセプトのフォーマットは、そのまま統計学的分析を行うことが難しい仕様となっている。そこで、申請者らはこれまで電子レセプトを DPC における様式 1（簡易退院サマリ）、E/F ファイル（医療内容詳細情報）に類似した構造に加工して分析を行ってきた。この加工技術は藤森研司氏が開発したものであり、今回の分析においてもこの手法を用いるため、藤森研司氏へのデータ加工の業務委託が必要である。
⑧ 成果の公表方法 ※予定しているもの全て選択すること	☒ 論文（公表の方法 予定時期 23 年 12 月） ☒ 報告書（公表の方法 予定時期 23 年 5 月） ☒ 学会・研究会等での公表（日本医療病院管理学会、予定時期 23 年 10 月；日本公衆衛生学会、予定時期 23 年 10 月）

	と。	☐ 学会誌等に掲載（学会誌等の名称 予定時期 年 月） ☒ その他（具体的な公表方法 23 年 5 月以降： 有識者会議で報告）																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑨	公表される内容	医療圏単位で以下のような集計表を作成する。 （例 1）医療圏別・傷病別患者数（急性期入院手術有、急性期入院手術無、慢性期入院、外来の区分ごとに患者数を推計） <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療圏</th> <th>脳腫瘍</th> <th>くも膜下出血</th> <th>脳梗塞</th> <th></th> <th>食道がん</th> <th>胃がん</th> <th></th> <th>大腿骨近位骨折</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>福岡系島</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>筑紫</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>久留米</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>甘木朝倉</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>八女筑後</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>大牟田</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>粕屋</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>宗像</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>飯塚</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>田川</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>直方鞍手</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>北九州</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>京築</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> </tbody> </table> （例 2）医療圏別・傷病別連携状況の分析 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">医療圏</th> <th colspan="3">脳梗塞</th> <th colspan="3">胃がん</th> <th colspan="3">大腿骨近位骨折</th> </tr> <tr> <th>患者数</th> <th>連携＋患者数</th> <th>連携患者割合</th> <th>患者数</th> <th>連携＋患者数</th> <th>連携患者割合</th> <th>患者数</th> <th>連携＋患者数</th> <th>連携患者割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>福岡系島</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>筑紫</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>久留米</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>甘木朝倉</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>八女筑後</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>大牟田</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>粕屋</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>宗像</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>飯塚</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>田川</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>直方鞍手</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>北九州</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> <tr><td>京築</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td><td>#####</td></tr> </tbody> </table>	医療圏	脳腫瘍	くも膜下出血	脳梗塞		食道がん	胃がん		大腿骨近位骨折		福岡系島	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	筑紫	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	久留米	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	甘木朝倉	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	八女筑後	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	大牟田	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	粕屋	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	宗像	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	飯塚	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	田川	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	直方鞍手	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	北九州	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	京築	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	医療圏	脳梗塞			胃がん			大腿骨近位骨折			患者数	連携＋患者数	連携患者割合	患者数	連携＋患者数	連携患者割合	患者数	連携＋患者数	連携患者割合	福岡系島	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	筑紫	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	久留米	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	甘木朝倉	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	八女筑後	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	大牟田	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	粕屋	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	宗像	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	飯塚	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	田川	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	直方鞍手	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	北九州	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	京築	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####
医療圏	脳腫瘍	くも膜下出血	脳梗塞		食道がん	胃がん		大腿骨近位骨折																																																																																																																																																																																																																																																																																											
福岡系島	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
筑紫	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
久留米	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
甘木朝倉	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
八女筑後	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
大牟田	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
粕屋	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
宗像	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
飯塚	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
田川	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
直方鞍手	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
北九州	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
京築	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
医療圏	脳梗塞			胃がん			大腿骨近位骨折																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	患者数	連携＋患者数	連携患者割合	患者数	連携＋患者数	連携患者割合	患者数	連携＋患者数	連携患者割合																																																																																																																																																																																																																																																																																										
福岡系島	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
筑紫	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
久留米	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
甘木朝倉	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
八女筑後	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
大牟田	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
粕屋	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
宗像	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
飯塚	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
田川	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
直方鞍手	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
北九州	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
京築	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####	#####																																																																																																																																																																																																																																																																																										
6	レセプト情報等の利用場所、保管場所及び管理方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	① 利用場所・保管場所	産業医科大学情報管理センター（大学 2 号館 4 階）																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	② 管理方法等 （当てはまるものにチェックを入れること。原則として全て当てはまる必要がある。） ※この項目に関連して本申出書には必ず、以下の資料を添付すること。 （1）所属機関の個人情報保護方針	（個人情報保護の方針策定・公表） ☒ 個人情報保護に関する方針を策定し、公開している。 ☒ 個人情報を取り扱う情報システムの安全管理に関する方針を策定している。その方針には、少なくとも情報システムで扱う情報の範囲、取扱いや保存の方法と期間、利用者識別を確実にし、不要・不法なアクセスを防止している。安全管理の責任者、苦情・質問の窓口を含める。 （I SMS の実践） 本研究は該当しない ☐ 提供されるレセプト情報等についても当該方針に従った対応を行う。 ☐ 情報システムで扱う情報をすべてリストアップしている。 ☐ リストアップした情報を、安全管理上の重要度に応じて分類を行い、常に最新の状態を維持している。 ☐ このリストは情報システムの安全管理者が必要に応じて速やかに確認できる状態で管理している。																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

(2) 申請時点での I S M S 上の情報分類毎の対応を記載したリスト (3) 組織的安全管理対策の具体的内容を示す資料 (4) 運用管理規程 (5) 物理的安全管理対策の具体的内容を示す資料 (6) 技術的安全対策の具体的内容を示す資料 (7) 人的安全対策の具体的内容を示す資料 (8) 1) で把握した情報種別毎の情報の破棄手順を示す資料 (9) 情報システムの改造・保守管理について保守会社と取り決めている情報セキュリティ対策の具体的内容を示す資料 (10) 所属機関の災害時等における事業継続計画 (BCP)	☐ リストアアップした情報に対してリスク分析を実施している。 ☐ この分析の結果得られた脅威に対して、以下に示す対策を行っている。 (組織的安全管理対策) ☒ 情報システム運用責任者の設置及び担当者 (システム管理者を含む) の限定を行う。(ただし利用者が小規模な機関に所属する場合において役割が自明の場合は、明確な規程を定めなくとも良い。) ☒ 個人情報が参照可能な場所においては、来訪者の記録・識別、入退を制限する等の入退管理を定める。 ☒ 情報システムへのアクセス制限、記録、点検等を定めたアクセス管理規程を作成する。 ☒ 個人情報の取扱いを委託する場合、委託契約において安全管理に関する条項を含める。 ☒ 運用管理規程等において次の内容を定める。 ・理念 (基本方針と管理目的の表明) ・利用者等の体制 ・契約書・マニュアル等の文書の管理 ・リスクに対する予防、発生時の対応の方法 ・機器を用いる場合は機器の管理 ・個人情報の記録媒体の管理 (保管・授受等) の方法 ・監査 ・苦情・質問の受付窓口 (物理的安全対策) ☒ レセプト情報等が保存されている機器の設置場所及び記録媒体の保存場所には施錠する。 ☒ レセプト情報等を入力、参照できる端末が設置されている区画は、業務時間帯以外は施錠等、運用管理規程に基づき許可された者以外立ち入ることが出来ない対策を講じる。(ただし、本対策項目と同等レベルの他の取りうる手段がある場合はこの限りではない。) ☒ レセプト情報等の物理的保存を行っている区画への入退管理を実施する。たとえば以下のことを実施する。 ・入退者には名札等の着用を義務付け、台帳等に記入することによって入退の事実を記録する。 ・入退者の記録を定期的にチェックし、妥当性を確認する。 ☒ レセプト情報等が存在する PC 等の重要な機器に盗難防止用チェーンを設置する。 ☒ 窃視防止の対策を実施する。 (技術的安全対策) ☒ 情報システムへのアクセスにおける利用者の識別と認証を行う。 ☒ 本人の識別・認証にユーザ ID とパスワードの組み合わせを用いる場合には、それらの情報を、本人しか知り得ない状態に保つよう対策を行う。 ☒ 入力者が端末から長時間、離席する際に、正当な入力者以外の者による入力への恐れがある場合には、クリアスクリーン等の防止策を講じる。 ☒ 動作確認等でレセプト情報等を含むデータを使用するときは、漏えい等に十分留意すること。 ☐ 利用者ごとに、アクセスできるレセプト情報等の範囲を定め、そのレベルに沿ったアクセス管理を行う。また、アクセス権限の見直しは、人事異動等による利用者の担当業務の変更等
--	--

		に合わせて適宜行うよう、運用管理規程で定めていること。複数の職種の利用者がアクセスするシステムでは職種別のアクセス管理機能があることが求められるが、そのような機能がない場合は、システム更新までの期間、運用管理規程でアクセス可能範囲を定め、次項の操作記録を行うことで担保する必要がある。（本研究は該当しない） ☒ アクセスの記録及び定期的なログの確認を行う。アクセスの記録は少なくとも利用者のログイン時刻、アクセス時間、ならびにログイン中に操作した利用者が特定できること。 ☒ 情報システムにアクセス記録機能があることが前提であるが、ない場合は業務日誌等で操作の記録（操作者及び操作内容）を必ず行うこと。 ☐ アクセスログへのアクセス制限を行い、アクセスログの不当な削除／改ざん／追加等を防止する対策を講じる。 ☒ アクセスの記録に用いる時刻情報は信頼できるものであること。所属機関の内部で利用する時刻情報は同期している必要があり、また標準時刻と定期的に一致させる等の手段で標準時と診療事実の記録として問題のない範囲の精度を保つ必要がある。 ☒ システム構築時、適切に管理されていないメディア使用時、外部からの情報受領時にはウイルス等の不正なソフトウェアが混入していないか確認する。適切に管理されていないと考えられるメディアを利用する際には、十分な安全確認を実施し、細心の注意を払って利用する。常時ウイルス等の不正なソフトウェアの混入を防ぐ適切な措置をとる。また、その対策の有効性・安全性の確認・維持（たとえばパターンファイルの更新の確認・維持）を行う。 ☐ パスワードを利用者識別に使用する場合、システム管理者は以下の事項に留意する。 ・システム内のパスワードファイルでパスワードは必ず暗号化(可能なら不可逆変換が望ましい)され、適切な手法で管理及び運用が行われること。（利用者識別に IC カード等他の手段を併用した場合はシステムに応じたパスワードの運用方法を運用管理規程にて定めること） ・利用者がパスワードを忘れたり、盗用されたりする恐れがある場合で、システム管理者がパスワードを変更する場合には、利用者の本人確認を行い、どのような手法で本人確認を行ったのかを台帳に記載(本人確認を行った書類等のコピーを添付)し、本人以外が知りえない方法で再登録を実施すること。（本研究は該当しない） ・システム管理者であっても、利用者のパスワードを推定できる手段を防止すること。（設定ファイルにパスワードが記載される等があってはならない。（本研究は該当しない） ☐ また、パスワードを利用者識別に使用する場合、利用者は以下の事項に留意する。 ・パスワードは定期的に変更し（最長でも 2 ヶ月以内）、極端に短い文字列を使用しないこと。英数字、記号を混在させた 8 文字以上の文字列が望ましい。（本研究は該当しない） ・類推しやすいパスワードを使用しないこと ☒ レセプト情報等の利用に際しては、インターネット等の外部ネットワークに接続した情報システムを使用しない。 （人的安全対策） ☒ 利用者が所属する機関等の管理者は、個人情報の安全管理に関する施策が適切に実施されるよう措置するとともにその実施状況を監督する必要があり、以下の措置をとる。 ・法令上の守秘義務のある者以外を事務職員等として採用するにあたっては、雇用及び契約時に守秘・非開示契約を締結すること等により安全管理を行うこと。 ・定期的に従業者に対し個人情報の安全管理に関する教育訓練を行うこと。
--	--	--

		・従業員の退職後の個人情報保護規程を定めること。 (情報の破棄) ☒ 把握した情報種別ごとに破棄の手順を定める。手順には破棄を行う条件、破棄を行うことができる従業員の特定、具体的な破棄の方法を含める。 ☐ 情報処理機器自体を破棄する場合、必ず専門的な知識を有するものが行うこととし、残存し、読み出し可能な情報がないことを確認する。(本研究は該当しない) ☐ 外部保存を受託する機関に破棄を委託した場合は、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン（第4.1版 平成22年2月）」の「6.2 人的安全対策 (2) 事務取扱委託業者の監督及び守秘義務契約」に準じ、さらに委託する利用者等が確実に情報の破棄が行われたことを確認する。(本研究は該当しない) (情報システムの改造と保守) ☐ 動作確認でレセプト情報等を含むデータを使用するときは、明確な守秘義務の設定を行う。(本研究は該当しない) ☐ メンテナンスを実施するためにサーバに保守会社の作業員がアクセスする際には、保守要員個人の専用アカウントを使用し、レセプト情報等へのアクセスの有無、及びアクセスした場合は対象レセプト情報等を含む作業記録を残すこと。これはシステム利用者を模して操作確認を行うための識別・認証についても同様である。(本研究は該当しない) ☐ そのアカウント情報は外部流出等による不正使用の防止の観点から適切に管理することを求める。(本研究は該当しない) ☐ 保守要員の離職や担当変え等に対して速やかに保守用アカウントを削除できるよう、保守会社からの報告を義務付けまた、それに応じるアカウント管理体制を整えておくこと。(本研究は該当しない) ☐ 保守会社がメンテナンスを実施する際には、日単位に作業申請の事前提出することを求め、終了時の速やかな作業報告書の提出を求める。それらの書類は所属機関等の責任者が逐一承認する。(本研究は該当しない) ☐ 保守会社と守秘義務契約を締結し、これを遵守させる。(本研究は該当しない) ☐ 利用者は、レセプト情報等の利用に際して、インターネット等の外部ネットワークに接続した情報システムを使用してはならないため、リモートメンテナンスによるシステムの改造や保守は行わない。(本研究は該当しない) ☐ 再委託が行われる場合は、再委託する事業者にも保守会社の責任で同等の義務を課すこと。(本研究は該当しない) (情報及び情報機器の持ち出しについて) ☒ 提供されたレセプト情報等の利用、管理及び保管は、事前に申し出ら申請された場所でのみ行うこととし、外部への持ち出しは行わない。 (災害等の非常時の対応) ☐ 事業を継続し続けるためのBCP（Business Continuity Plan：非常時における事業継続計画）の一環として「非常時」と判断する仕組み、正常復帰時の手順を設ける。すなわち、判断するための基準、手順、判断者をあらかじめ決めておく。(本研究は該当しない) ☐ 正常復帰後に、代替手段で運用した間のデータ整合性を図る規約を用意する。(本研究は該当しない)
--	--	---

	☐ 非常時の情報システムの運用として以下の措置を講じる。 ・「非常時のユーザアカウントや非常時用機能」の管理手順を整備すること。（本研究は該当しない） ・非常時機能が定常時に不適切に利用されることがないようにし、もし使用された場合には使用されたことが多くの人にわかるようにする等、適切に管理及び監査をすること。（本研究は該当しない） ・非常時用ユーザアカウントが使用された場合、正常復帰後は継続使用が出来ないように変更しておくこと。（本研究は該当しない） ・サイバー攻撃により、所属機関における業務運営に支障が生じた場合には、厚生労働省への連絡を行うこと。（本研究は該当しない） （外部と個人情報を含むレセプト情報等医療情報を交換すること等の禁止） ☒ 提供されたレセプト情報等は、あらかじめ申し出られ申請された利用者のみが利用することとし、そのほかの者へ譲渡、貸与又は他の情報等との交換を行わない。 （運用管理について） ☐ レセプト情報等を含めた個人情報の取扱いについて、以下の表中の項目を運用管理規程に含める。 （表）運用管理規程に含めるべき項目（一般管理事項） ① 総則 a) 理念（基本方針と管理目的の表明） b) 対象情報 ・ 情報システムで扱う全ての情報のリストアップ ・ 安全管理上の重要度に応じた分類 ・ リスク分析 c) 情報システムにおいて採用し変更をフォローすべき標準規格 ② 管理体制 a) システム管理者、機器管理者、運用責任者、安全管理者、個人情報保護責任者等 b) マニュアル・契約書等の文書の管理体制 c) 監査体制と監査責任者 d) 患者及びシステム利用者からの苦情・質問の受け付け体制 e) 事故対策時の責任体制 f) システム利用者への教育・訓練等周知体制 ③ 管理者及び利用者の責務 a) システム管理者や機器管理者、運用責任者の責務 b) 監査責任者の責務 c) 利用者の責務 ④ 一般管理における運用管理事項 a) 来訪者の記録・識別、入退の制限等の入退管理規程 b) 情報保存装置、アクセス機器の設置区画の管理・監視規程 c) 情報へのアクセス権限の決定方針 d) 個人情報を含む記録媒体の管理（保管・授受等）規程
--	---

		e) 個人情報を含む媒体の廃棄の規程 f) リスクに対する予防、発生時の対応方法 g) 情報システムの安全に関する技術的と運用的対策の分担を定めた文書の管理規程 システムの導入に際して、技術的に対応するか、運用によって対応するかを判定し、その内容を文書化し管理する旨の規程。 h) 技術的安全対策規程 ・ 利用者識別と認証の方法 ・ IC カード等セキュリティ・デバイス配布の方法 ・ 情報区分とアクセス権限管理及び人事異動等に伴う見直し ・ アクセスログ取得と監査の手順 ・ 時刻同期の方法 ・ ウイルス等不正ソフト対策 ・ ネットワークからの不正アクセス対策 ・ パスワードの管理 ・ インターネット等の外部ネットワークとの遮断 ⑤ 業務委託（システムの運用・保守・改造）の安全管理措置 a) 業務委託契約における安全管理・守秘条項 b) 再委託の場合の安全管理措置事項 c) システム改造及び保守での利用者等による作業管理・監督、作業報告確認 ・ 保守要員専用のアカウントの作成及び運用管理 ・ 作業時のデータアクセス範囲の確認 ・ アクセスログの採取と確認 ⑥ 災害等の非常時の対応 a) BCP の規程における医療情報システムの項 b) システムの縮退運用管理規程 c) 非常時の機能と運用管理規程 d) 報告先と内容一覧 ⑦ 教育と訓練 a) マニュアルの整備 b) 定期または不定期なシステムの取扱い及びプライバシー保護やセキュリティ意識向上に関する研修 c) 従業者に対する人的安全管理措置 ・ 利用者以外との守秘契約 ・ 利用者退職後の個人情報保護規程 ⑧ 監査 a) 監査の内容 b) 監査責任者の任務 c) アクセスログの監査 ⑨ 規程の見直し a) 運用管理規程の定期的見直し手順	
--	--	--	--

7 レセプト情報等の利用期間				
※1 利用期間開始日が提 供希望年月日になる	自 平成 23 年 2 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日			
※2 利用期間終了日は提 供窓口が提供媒体の返却 を受ける期限の日	(理由：)			
8 レセプト情報等を取り扱う者				
※1 提供依頼申出者及び 利用者、委託する場合の委 託先、その他取扱者の区分 が明確に分かるように所 属・職名等の欄に記載する こと ※2 集計等の民間委託を 行う場合はその旨及び委 託先でレセプト情報等を 扱う者の氏名、所属等を記 載すること	氏名	所属	職名	利用場所
	松田 晋哉	産業医科大学 公衆衛生学教室	教授	産業医科大学情 報管理センター
	藤森 研司	北海道大学病院 地域医療指導医支援 センター	センター長 准教授	北海道大学病院 医療情報部
9 提供依頼申出者又は利用者の本申出書に記載された分野での過去の実績				
論文 1) 松田晋哉、藤森研司、桑原一彰、堀口裕正、康永秀生：DPCデータを用いたギラン・バレー症候 群症例の検討、神経内科 2010； 72 (3)： 309-315. 2) 松田晋哉、藤森研司、桑原一彰、石川ベンジャミン光一、堀口裕正：がんと精神医療-DPCデー タに基づく検討結果から一、厚生指標 2010； 57 (8)： 14-20. 3) 松田晋哉、藤森研司、桑原一彰、石川ベンジャミン光一、堀口裕正、康永秀生：DPCデータを用 いた脳梗塞急性期リハビリテーションの現状分析、Journal of Clinical Rehabilitation 2010； 19 (6)： 607-611. 4) 松田晋哉、藤森研司、桑原一彰、石川ベンジャミン光一、堀口裕正：がんと精神医療-DPCデー タに基づく検討結果から一、厚生指標 2010； 57 (8)： 14-20. 5) 松田晋哉、藤森研司、桑原一彰、石川ベンジャミン光一、堀口裕正： 総合病院精神科医療の現 状分析ー一般病床精神科患者と精神病床精神科患者の比較から一、臨床精神医学 2010； 39 (6)： 815-826. 6) 松田晋哉： DPCを用いたクリニカルパスの評価、日本クリニカルパス学会 2010；12 (2)： 85-95. 7) 松田晋哉、藤森研司：医療保険・介護保険レセプトと特定健診データの連結分析システムの開発、 社会保険旬報 2010； No. 2435： 22-28. 8) Matsuda S, Ishikawa BK, Kuwabara K, Fujimori K, Fushimi K and Hashimoto H: DPC based health service planning for cancer medicine , APJDM 2009. Vol.3 (1)； 11-19. 9) 松田晋哉、石川ベンジャミン光一、藤森研司、堀口裕正： DPC電子レセプトの仕様に関する検 討、社会保険旬報、No. 2393： 8-13, 2009. 10) 松田晋哉： DPCデータの傷病登録への活用可能性、社会保険旬報、No. 2403： 6-10, 2009. 11) 松田晋哉： DPCと医薬品、社会保険旬報、No. 2381：20-25, 2009. 12) 松田晋哉： DPC公開データを用いた医療評価、社会保険旬報、No. 2372：22-27, 2009. 13) 松田晋哉： DPCと医療連携、社会保険旬報、No. 2344： 6-11, 2008.				

- 14) 松田晋哉 : DPCと医療の質、社会保険旬報、No. 2352: 18-25, 2008.
- 15) Matsuda S: Casemix as a tool for transparency of medical services, JJSSP, 6(1): 43-53, 2007.
- 16) Matsuda S: Diagnosis Procedure Combination – the Japanese original casemix system–, In:Kimberly J and Pouvourville G(ed), the Globalization of Managerial Innovation in Health Care, Cambridge University Press, 2008.
- 17) Murata A, Matsuda S, Kuwabara K, Fujino Y, Kubo T, Fujimori K, Horiguchi H. Impact of hospital volume on clinical outcomes of endoscopic biliary drainage for acute cholangitis based on the Japanese administrative database associated with the Diagnosis Procedure Combination system. J Gastroenterol 2010 Oct; 45(10): 1090-1096.
- 18) Murata A, Matsuda S, Kuwabara K, Fujino Y, Kubo T, Fujimori K, Horiguchi H. Evaluation of compliance of the Tokyo Guidelines for the management of acute cholangitis based on the Japanese administrative database associated with the Diagnosis Procedure Combination system. J Hepatobiliary Pancreat Sci (In press)
- 19) Murata A, Matsuda S, Kuwabara K, Fujino Y, Kubo T, Fujimori K, Horiguchi H. An observational study using a national administrative database to determine the impact of hospital volume on compliance with clinical practice guidelines. Med Care (In press)
- 20) Murata A, Fujino Y, Pham TM, Kubo T, Mizoue T, Tokui N, Matsuda S, Yoshimura T. Prospective cohort study evaluating the relationship between salted food intake and gastrointestinal tract cancer mortality in Japan. Asia Pac J Clin Nutr (In press)
- 21) 村田 篤彦, 松田 晋哉DPCデータから見た高齢者重症急性膵炎における抗菌薬治療の現状. 膵臓 (In press)
- 22) Murata A, Matsuda S, Kuwabara K, Ichimiya Y, Fujino Y, Kubo T, Fujimori K, Horiguchi H. Equivalent clinical outcomes of bleeding peptic ulcers irrespective of teaching and non-teaching hospitals in Japan. Tohoku J Exp Med (In press)
- 23) 藤森研司、中島稔博、松田晋哉 : 電子レセプトのデータベース化と活用、社会保険旬報、No. 2399: 10-14, 2009.
- 24) Miyata H, Hashimoto H, Horiguchi H, Matsuda S, et al. Performance of in-hospital mortality prediction models for acute hospitalization: Hospital Standardized Mortality Ratio in Japan. BMC Health Serv Res. 2008 Nov 7; 8(1): 229.
- 25) Kuwabara K, Imanaka Y, Matsuda S, et al. The association of the number of comorbidities and complications with length of stay, hospital mortality and LOS high outlier, based on administrative data. Environ Health Prev Med 2008; 13:130-137.
- 26) Kuwabara K, Imanaka Y, Matsuda S, et al. Cost of open versus laparoscopic appendectomy. Clin Ter 2008; 159 (3):155-163.
- 27) Kuwabara K, Matsuda S, Imanaka Y et al. The effect of age and procedure on resource use for patients with cerebrovascular disease. Journal of Health Services Research & Policy 2008; 13(1): 26-32.
- 28) Kuwabara K, Imanaka Y, Matsuda S, et al. Impact of age and procedure on resource use for patients with ischemic heart disease. Health Policy 2008; 85: 196-206.

- 29) Matsuda S, Ishikawa BK, Kuwabara K, Fujimori K, Fushimi K and Hashimoto H: DPC: Japanese casemix system-its outline and application for health research-, EuroHealth, 14 (3): 25-30, 2008.
- 30) Matsuda S, Ishikawa BK, Kuwabara K, Fujimori K, Fushimi K and Hashimoto H: DPC based health service planning for cancer medicine , APJDM, 3(1): 11-19, 2009.
- 31) Yamamoto, K., Fushimi, K. Travel of patients to distant hospitals for elective surgery in Japan: A cross-sectional analysis of a nationally representative sample. Surgery Today 2009; 39:758-763.
- 32) Sato, E., Fushimi, K. What has influenced patient health-care expenditures in Japan?: Variables of age, death length of stay and medical care. Health Economics. 2009; 18: 843-853.
- 33) Kuwabara K, Matsuda S, Anan M, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K. Difference in resource utilization between patients with acute and chronic heart failure from Japanese administrative database. Int J Cardiol. 2009.
- 34) Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Anan M, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K. Differences in practice patterns and costs between small cell and non-small cell lung cancer patients in Japan. Tohoku J Exp Med. 2009 217; 1 :29-35.
- 35) Kuwabara K, Matsuda S, PhD; Imanaka Y, Fushimi K, Hashimoto H, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K, Ikeda S, Yasunaga H. Injury Severity Score, resource use, and outcome for trauma patients within a Japanese administrative database. J Trauma. 2010 68:463-470.
- 36) Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K, Hayashida K. Impact of timing of cholecystectomy and bile duct interventions on quality of cholecystitis care. Int J Surg. 2009 7; 3: 243-249.
- 37) Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K. Impact of hospital case volume on the quality of laparoscopic colectomy in Japan. J Gastrointest Surg. 2009 13; 9: 1619-1626.
- 38) Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K. Hospital volume and quality of laparoscopic gastrectomy in Japan. Dig Surg 2009 26:422-9.
- 39) Hayashida K, Imanaka Y, Otsubo T, Kuwabara K. et al. Development and analysis of a nationwide cost database of acute-care hospitals in Japan. Journal of Evaluation in Clinical Practice 2009,15: 626-33.
- 40) Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K. Contribution of bile duct drainage on resource use and clinical outcome of open or laparoscopic cholecystectomy in Japan. J Eval Clin Pract 2010.
- 41) Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K. Quantitative comparison of the difficulty of performing laparoscopic colectomy at different tumor locations. World J Surg. 2010 34: 133-139.
- 42) Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, and Matsuda S. Clinical Features of Bowel Anisakiasis in Japan, Am. J. Trop. Med. Hyg. 2010, 83(1): 104-105.

43) Horiguchi H, Yasunaga H, Hashimoto H and Matsuda S: Impact of Drug-Eluting Stents on Treatment Option Mix for Coronary Artery Disease in Japan, 2010, 74 (8):1635-1643.							
10	現に提供を受け、又は今後提供を依頼する予定がある他のレセプト情報等 特になし 特になし						
11	レセプト情報等の提供方法 <table border="1"> <tr> <td>① 提供の方法 (媒体)</td> <td>☐ CD-R ☒ DVD-R</td> </tr> <tr> <td>② 希望するファイル数</td> <td>☐ 1 ☐ 2 ☒ 3 (最大3まで)</td> </tr> <tr> <td>③ 送付の希望の有無</td> <td>☒ 直接の受取り ☐ 郵送による送付</td> </tr> </table>	① 提供の方法 (媒体)	☐ CD-R ☒ DVD-R	② 希望するファイル数	☐ 1 ☐ 2 ☒ 3 (最大3まで)	③ 送付の希望の有無	☒ 直接の受取り ☐ 郵送による送付
① 提供の方法 (媒体)	☐ CD-R ☒ DVD-R						
② 希望するファイル数	☐ 1 ☐ 2 ☒ 3 (最大3まで)						
③ 送付の希望の有無	☒ 直接の受取り ☐ 郵送による送付						
12	過去の提供履歴 (1) 過去にレセプト情報等や統計法令等に基づく情報提供を受けたことがありますか。 ☐ ある ☒ ない (ある場合、その情報の内容・利用期間を記載する。) (2) 過去、レセプト情報等の提供に関するガイドライン又は統計法令等に違反して罰則の適用を受けたことがありますか。 ☐ ある ☒ ない (ある場合、その具体的な内容を記載する。)						
13	その他必要事項 <table border="1"> <tr> <td> ※ 利用目的の公益性を裏付ける書類を記入し、その写しを添付すること (特に公的補助金を受けていることを証する資料等) </td> <td> 本研究の実行にあたっては産業医科大学倫理委員会の審査を受け、その承認を得るものとする。 </td> </tr> </table>	※ 利用目的の公益性を裏付ける書類を記入し、その写しを添付すること (特に公的補助金を受けていることを証する資料等)	本研究の実行にあたっては産業医科大学倫理委員会の審査を受け、その承認を得るものとする。				
※ 利用目的の公益性を裏付ける書類を記入し、その写しを添付すること (特に公的補助金を受けていることを証する資料等)	本研究の実行にあたっては産業医科大学倫理委員会の審査を受け、その承認を得るものとする。						

【データ抽出条件】

1. 期間

22 年 4 月診療分から 10 月診療分

2. レセプトの種類

- (1) 医科
- (2) DPC
- (3) 調剤

3. レセプトの抽出条件

- (1) 福岡県内の市町村国保、後期高齢者、協会けんぽ、国保組合、共済加入者、生活保護者の全レセプト。
- (2) 福岡県内の医療機関、調剤薬局から発行された全レセプト。

4. 必要な項目

(1) 二次医療圏別傷病構造の分析

- i. 全ての傷病名（SY レコード、DPC の BU、SB レコード）
- ii. レセプト共通レコード（RE）
- iii. 初診料、再診料、外来診察料に係る SI レコード
- iv. 入院料、特掲入院料に係る SI レコード
- v. 解釈番号が K で始まるレセ電算コードに対応する SI レコード

(2) 地域連携に関する分析（脳梗塞、胃がん、大腿骨頭置換術）

- ① 脳梗塞： 傷病名が脳梗塞に対応するコードがふられている入院患者で、使用薬剤から急性期と判断されるレセプト。具体的には脳梗塞急性期で使用される薬剤（tPA、エダラボン、オザグレル、アルガトロバン等）のレセ電算コードがあるものについて、以下の情報を抽出
 - i. 使用薬剤（上記に該当するもの）に関する IY レコード
 - ii. 連携（地域連携診療計画管理料等）に関する SI レコード
 - iii. リハビリテーションに関する SI レコード

② 胃がん： 傷病名が胃がんに対応するコードがふられているものについて以下の情報を抽出

- i. 連携（がん治療連携指導料等）に関する SI レコード
- ii. 画像診断（CT、PET 等）に関する SI レコード
- iii. 検査（悪性腫瘍特異物質管理料等）に関する SI レコード
- iv. 院内処方（胃がんに適応のある医薬品）の IY レコード
- v. 調剤レセプト（胃がんに適応のある医薬品）の IY レコード

③ 大腿骨頭置換術： 診療行為に大腿骨頭置換術に相当するレセ電算コードがあるものについて以下の情報を抽出

- i. 連携（地域連携診療計画管理料等）に関する SI レコード
- ii. リハビリテーションに関する SI レコード

(3) 在宅医療に関する分析

- i. 在宅医療（医科レセプト及び調剤レセプト）の SI レコード

5. 匿名化が必要な項目

- (1) 患者 ID（ハッシュ値）を匿名化し、本研究における連番を付与。
- (2) 患者の生年月から受診時年齢を 5 歳階級ごとに分類。ただし、5 歳未満は 0 歳、1-4 歳に区分。
- (3) 発行元の医療機関の所在地から、医療機関を二次医療圏ごとに分類した上で連番を付与（医療機関コードを匿名化して連番を付与）。調剤レセプトの処方箋発行医療機関も同じルールで付与。
- (4) 保険者番号を匿名化し、国保、協会けんぽ、国保健保、共済、生保等の種別ごとに分類。また、市町村国保については二次医療圏ごとに分類。